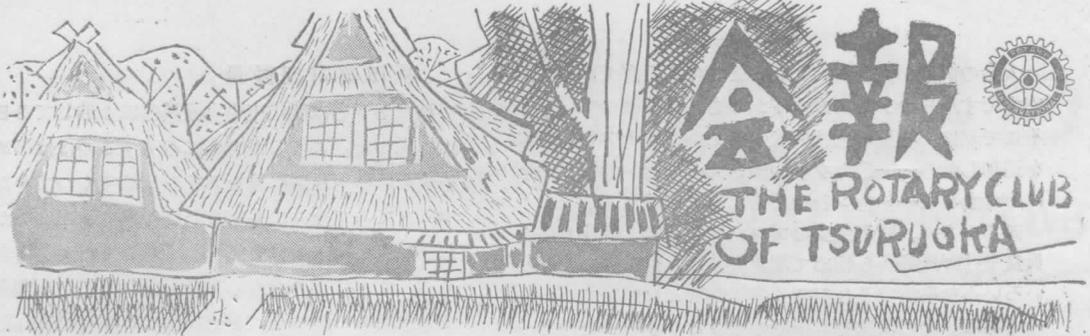


珍らしい多層式民家の集落（庄）  
約三百年前建築  
齋藤求画伯



第110回例会 1961.8.15(火) 晴

例会場 鶴岡市一日市町 ひさごや (707番)  
事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

次回例会

8月22日

「第352区佐藤ガパナー公式訪問」

○出席報告

本日	会員数	40名	欠席者	佐藤(貞)君、福島君、張君、谷口君、板垣君、菅原君、佐藤(寅)君、佐藤君(伊)君、高橋君	10名
本日	出席数	30名			
本日	出席率	77.5%			
前回	出席率	80.0%	メンバー	山形西RC 海東君、酒田RC 安藤君、クアッ 佐藤(昇)君、ツプ 伊藤君、金井(勝)君	
修正	出席数	37名			
修正	出席率	92.5%			

- 司会 三浦会長
- ビジター 荒井清(酒田)
- ソング それでこそロータリー(リーダー安藤君)
- 連絡事項

○会員拡大は順調に進行して近々理事会の段階に入った旨報告あつた。

○幹事報告 小池幹事

○会報到着

八戸RC、東京RC、仙台南RC

○休会お知らせ

酒田RC (8.16(水))は家族会開催のため休会して午後5時より相馬屋にて行方由通知あつた。

○宮古RCから役員理事の決定通知あつた。

○米山記念奨学会の収支計算及び委員名簿到着。

当クラブからは小花君委員として御活躍をお願いして居る。

○国際奉仕委員より

姉妹都市 Newbrnswick の5月分週報到着してゲストスピークに中々彼地のロータリーの動きが感得される記事があつた。二三抄録すると、

○アメリカ秘書聯盟を代表する女性のスピークで、

話題は「秘書週間にあつて」の話中「今日の世界に於ける青年の責任と義務について働くこと、勉強すること、それが予職に先ずる唯一の道」と説いておる。

○90才になつた会員の誕生会を催して居る。稀らしい長老会員おることです。

○コロンビア生れの作家で経済学者でもあるマルチン氏「赤い恐怖」の論文で「ラテンアメリカに叛逆の種が共産主義者の手先によつて培かれ、養われつつあるという事実に関心を持つておる」と警告を発表して居る。

○ニコニコ箱

○齋藤得四郎君今度全日本弓道連盟より練土禰号受けられ郷土の為お目度う。

○鈴木君御夫人の誕生祝いに。

○日本ボーイスカウト羽黒大会続稿(佐藤寅之助君)

試みに、この大会に日本連盟代表として態々参加された日連理事の小野平八郎氏の御感想及参加スカウト諸君の感想(大会報羽黒キャンボリー第2号掲載)を御紹介しましょう。

日連理事 小野平八郎

羽黒大会だからBS県連が本気になるのは当然だが、新聞社、放送局、郵便局、日本赤十字、自衛隊、警察まで出かけてきて協賛して下さっている。鶴岡市や羽黒町立川町の支持も大したものだ。……よくもこんなに協力者を集めたものだなア……と吃驚した。それに大会場が月山の大満原だから、風光明眉でいつも涼風が吹き過ぎ気持が良い。これも嬉しかった。

大会中に愉快なことはやつぱりスカウト同志の言葉だ山形同志は宜しくやつてるが、秋田、宮城、新潟と他県となるとハタとお話しが通じない。手をふつたり、肩を押ししたりして喋っている……特に月山ハイクの時など、山小屋の小父さんが何を言つてるのか……聞いてくれと山形の友達を引張つてきて通訳をたのむ仕末だつた。

大会の御飯が大変おいしいとどこでも好評である。田内米ですからナアとスカウトおつさんが威張っていた。そこで私は、羽黒の水は大変美味しいですナアとお世辭を追加したら……○カウトおつさん……むんむん、山形はその水まで……むんむんと苦しうだつた。

去年の9月、青森浅虫のブロック会議で、佐藤大会委員長や今野氏等から初めて羽黒大会のお話をきいた……いろいろな事情でそれが巧くゆくなと心配していたものである。その後幾度も手紙のやりとりをやつたので一応の内容はわかっていたが、今春上ノ山でのBS大会で大綱が確定されたと聞いてひと安心した。殊に同夜のブロック会議の時、鶴岡がたの皆さんが大多数お見えになつて迫力をかけられた。

……思えば凡て、うまくいったものである。唯1人か2人の決心がとんだところに引きずつたものだ。

#### 秋田17団 船木新悦

待ちに待つた羽黒大会がいよいよはじまつた。私ははじめてのキャンプ生活なので、隊集会や班集会では8月2日を目標にがんばつてきました。船川を午前5時33分に出発し、鶴岡には11時50分ころに着き、バスで鶴岡市内を見ながら大満原に向つた。

キャンプ場に到着して私達の設営地が決まつて、ここにキャンプするんだと隊長に言われた時は全くおどろきました。自分のせいより高い木や草が一ぱいの雑木林に、どうして天幕を張れるだろうかと心配でしたが、4、5名のスカウトが隊長、団委員長ら8名の指導者の指揮で一けんめいがんばつたら、見る見るうちに立派なキャンプ地ができ、手や足のすり傷のいたさも忘れ全うれしかつた。

夕食後の開会式は、言葉では表わすことのできないよい気持ちでした東北のスカウトのほか、東京、京都のスカウト千数百名の参加者が、キャンプファイヤーを見つめ、ブラスバンドの吹奏する君が代で国旗掲揚が行なわれ、連盟歌の合唱が出羽の三山にこだました美しい壮ごんな開会式は、生まれてはじめての気分がして「あゝ、ぼくもスカウトになつてよかつた」と強く感じました。

#### 京都第5団少年隊 篠原正信

山形連盟の皆様、こんにちわ、京都のスカウトより一言ごあいさついたします。鶴岡駅より温かいお出迎えを受け、美しい大満ヶ原に来た時、今までにない興奮をおぼえ、これは素晴らしいキャンプができそうだと心がおどりました。8人の少人数ではありますが、山形のスカウト諸君に負けないよう、技術を競い、友情を誓い、多くの友を得たいと望んでいます。

#### 山形第1、12団(天童) 花輪繁広

朝6時、駅を出発した。ぼくは初めての大会参加なので、何をどうするのかわからなかつたが、班長がいろいろ教えてくれた。一番の印象は、沢山の山々が続いていることだ。次の大会にも行きたいと思う。

#### 秋田第21団隊員

私たち5名は能代市中之団長宅に1泊して2日朝羽黒山に向つた。こうした大会に参加するのははじめてで、不安の中にも希望に胸をふくらませてやつてきたが、会場にきてみて全りにも不なれな仕事にまごついた。しかし経験豊かな上級生の指導によりだんだん着落きをとるもどして、仕事のおもしろさを見出した。開会式はとてもすばらしかつた。とくに薪に火が点じられたときは、大会参加の実感がわいてきた。大会参加のよろこびはわれわれの期待以上のものだつた。

#### 山形第1団 野村正博

ここにきての第一印象は、山が深く、広いということである。

受けをすませてブラカードをもらい、野営地に入つたが、カヤが多く、立ち木が少なかつた。開拓は楽ではなかつたし、アブがにくらしかつた。

ぼくらのテントは3張りで、わりにゆつくりねられた開会式は夜で、とても眠かつた。

夕食をとらないで出たので、とてもハラがへつてフラフラだつた。

便所はとてもきれいで清潔だつた。琵琶湖の便所は雨が降つたからかもしれないが……。

#### 東京146団

鶴岡からバスでできたが非常に遠く感じたが、大変親切にさせていただいてありがたかつた。自然かんきょうが美しくすばらしい。言葉が通じないのが一寸困る。

こうして羽黒大会は、本県としては十数年前の蔵王全国大会以来の成果をあげて終つたのでありますが、私は大会運営の責任者として、あらゆる方面から寄せられた好意、協力、指導鞭撻、奉仕の数々に対し口ではつくし得ない程の感謝の念を持つものであります。

とくに鶴岡ロータリークラブの三浦会長さん始め多数の方々がお家御同伴の上わざわざ大会場を参観し、激励して下さつたことに対し、最高の感謝と敬意を払うものでありまして、同時に今後このスカウト運動をいよいよ発展成長させなければならぬ重大責任の存することを痛感するものであります。

#### 四つのテスト

言行はこれに照してから

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を 深めるか
4. みんなのためになるか どうか

#### ○本日の献立

蝦夷の丸揚、ヒラメ焼物、民田茄子漬、豆腐汁